



2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年11月13日

上場会社名 株式会社チノ一 上場取引所 東
 コード番号 6850 URL https://www.chino.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 豊田三喜男
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部長 (氏名) 大森一正 TEL 03-3956-2115
 兼社長室長
 四半期報告書提出予定日 2018年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	9,952	10.0	533	106.2	593	90.0	353	108.1
2018年3月期第2四半期	9,046	14.8	258	448.0	312	—	170	—

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 513百万円 (32.0%) 2018年3月期第2四半期 388百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	41.75	—
2018年3月期第2四半期	20.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第2四半期	25,469	15,463	57.1	1,717.67
2018年3月期	26,396	15,360	54.7	1,703.64

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 14,552百万円 2018年3月期 14,434百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2019年3月期	—	0.00	—	—	—
2019年3月期（予想）	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,700	4.6	1,600	22.8	1,670	22.1	1,050	26.1	123.93

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期2Q	9,260,116株	2018年3月期	9,260,116株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	787,831株	2018年3月期	787,360株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期2Q	8,472,588株	2018年3月期2Q	8,479,797株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（日付の表示方法の変更）

「2019年3月期 第2四半期決算短信」より日付の表示を和暦から西暦に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローに関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	12
(1) 生産実績	12
(2) 受注実績	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2018年4月1日～9月30日)における世界経済は、米国の保護主義的貿易政策や中国経済の減速懸念等の影響により先行きは不透明な状況が続いていますが、実体経済が好調な米国を中心に概ね堅調に推移いたしました。わが国経済につきましても、高水準の企業収益を背景に設備投資が回復基調を強め、緩やかな成長を続けています。

このような状況のもと、当社グループは中期経営計画(2019年3月期から2021年3月期)に基づき、顧客現場の課題を十分に理解して付加価値を向上させる製品・サービスの提案活動を展開しています。具体的には、需要の増加が見込まれる半導体・電子部品、二次電池、新素材、医療医薬管理の成長市場、ならびに4つの市場に関連するIoT分野および産業の裾野が広い航空機・自動車分野に対して、生産・販売・開発部門が一体となって需要開拓を推進しています。

当第2四半期連結累計期間は、受注高は堅調に推移し、11,386百万円(前年同四半期比7.3%増)、売上高は第2四半期累計期間として過去最高の9,952百万円(前年同四半期比10.0%増)となり、営業利益は533百万円(前年同四半期比106.2%増)、経常利益は593百万円(前年同四半期比90.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は353百万円(前年同四半期比108.1%増)となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

①計測制御機器

売上高は3,935百万円(前年同四半期比11.5%増)、セグメント利益(営業利益)は667百万円(前年同四半期比27.4%増)となりました。電子部品関連の製造装置用を中心に売上の増加基調が継続し、温度調節計およびサイリスタレギュレータの販売が国内、中国および韓国向けを中心に販売が伸張しました。また電気炉向けの温度調節計およびサイリスタレギュレータについても引き続き好調を維持しています。

②計装システム

売上高は3,426百万円(前年同四半期比11.8%増)、セグメント利益(営業利益)は199百万円(前年同四半期比36.9%増)となりました。電子部品関連の製造装置向けの制御盤の他、カーエアコン用を中心にコンプレッサー性能試験装置が好調に推移しました。また、ライフサイエンス分野において高まっている医薬品適正流通基準(GDP)に関連した医薬品物流の温度管理システムの需要を順調に売上へと結びつけました。

③センサ

売上高は2,179百万円(前年同四半期比5.4%増)、セグメント利益(営業利益)は362百万円(前年同四半期比13.5%増)となりました。電子部品・半導体製造装置関連向けを中心に放射温度計および温度センサが引き続き好調でした。この他にも、放射温度計および熱画像計測装置は鉄鋼向け、温度センサは航空機部品熱処理およびサイロ用を中心に需要が伸張しました。

④その他

売上高は410百万円(前年同四半期比7.1%増)で、セグメント利益(営業利益)は73百万円(前年同四半期比45.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて927百万円減少し、25,469百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ966百万円減少し、16,711百万円となりました。主な増減は、現金及び預金の増加661百万円、有価証券の増加100百万円、たな卸資産の増加101百万円、受取手形及び売掛金の減少1,835百万円等であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ39百万円増加し、8,757百万円となりました。主な増減は、投資その他の資産の増加183百万円、有形固定資産の減少62百万円、無形固定資産の減少81百万円等であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて1,030百万円減少し、10,005百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ935百万円減少し、7,406百万円となりました。主な要因は支払手形及び買掛金の減少861百万円等であります。

固定負債は、長期借入金の減少等があり前連結会計年度末に比べ94百万円減少し2,599百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ103百万円増加し、15,463百万円となりました。主な要因はその他の包括利益累計額合計の増加110百万円等であります。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

①営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは前年同四半期の1,205百万円の収入と比べ59百万円増加し1,264百万円の収入となりました。税金等調整前四半期純利益は593百万円で、減価償却費370百万円、売上債権の減少1,761百万円等が主な増加要因となりました。一方、減少要因は、仕入債務の減少857百万円、法人税等の支払328百万円等であります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは前年同四半期の298百万円の支出と比べ97百万円支出増となり396百万円の支出となりました。主な支出は有形固定資産の取得145百万円、有価証券・投資有価証券の取得194百万円、無形固定資産の取得58百万円等であります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは前年同四半期の619百万円の支出と比べ406百万円支出減の212百万円の支出となりました。これは短期借入金の純増額177百万円、長期借入れによる収入150百万円によるものであります。

これらの結果、現金及び現金同等物の当第2四半期連結会計期間末残高は前連結会計年度末4,855百万円に比べ661百万円増加し、5,516百万円となりました。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期通期（2018年4月1日～2019年3月31日）の連結業績予想につきましては、2018年5月11日に公表いたしました予想値から修正しております。

詳細につきましては、本日開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,855,401	5,516,602
受取手形及び売掛金	7,441,243	5,605,906
有価証券	—	100,637
商品及び製品	1,041,743	896,220
仕掛品	2,181,271	2,270,186
原材料及び貯蔵品	1,962,416	2,120,833
その他	312,751	345,175
貸倒引当金	△116,156	△143,705
流動資産合計	17,678,671	16,711,856
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,515,628	2,458,366
その他	1,950,913	1,945,497
有形固定資産合計	4,466,542	4,403,863
無形固定資産		
のれん	55,668	40,511
その他	551,192	484,804
無形固定資産合計	606,861	525,316
投資その他の資産		
その他	3,644,909	3,828,568
投資その他の資産合計	3,644,909	3,828,568
固定資産合計	8,718,312	8,757,748
資産合計	26,396,983	25,469,605

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,789,314	3,927,583
短期借入金	1,554,395	1,811,373
未払法人税等	392,599	263,698
賞与引当金	552,801	572,897
その他	1,052,891	830,460
流動負債合計	8,342,001	7,406,012
固定負債		
長期借入金	740,919	669,473
退職給付に係る負債	1,360,136	1,335,200
役員退職慰労引当金	314,531	310,282
その他	279,063	284,849
固定負債合計	2,694,649	2,599,806
負債合計	11,036,651	10,005,819
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,292,027	4,292,027
資本剰余金	4,053,230	4,053,230
利益剰余金	6,717,042	6,725,713
自己株式	△1,153,916	△1,154,645
株主資本合計	13,908,384	13,916,327
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	524,447	635,444
為替換算調整勘定	44,652	44,993
退職給付に係る調整累計額	△42,922	△44,177
その他の包括利益累計額合計	526,177	636,261
非支配株主持分	925,770	911,197
純資産合計	15,360,332	15,463,786
負債純資産合計	26,396,983	25,469,605

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	9,046,229	9,952,573
売上原価	6,243,426	6,797,811
売上総利益	2,802,802	3,154,762
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	1,002,507	1,010,226
賞与引当金繰入額	200,820	204,447
退職給付費用	59,861	52,019
役員退職慰労引当金繰入額	32,926	28,223
研究開発費	222,197	278,378
その他	1,025,727	1,047,946
販売費及び一般管理費合計	2,544,041	2,621,241
営業利益	258,761	533,521
営業外収益		
受取利息	6,000	7,137
受取配当金	20,085	24,910
為替差益	8,656	11,487
売電収入	23,873	24,396
その他	39,827	38,290
営業外収益合計	98,444	106,222
営業外費用		
支払利息	5,729	4,838
金融関係手数料	5,367	5,940
売電費用	12,768	10,824
その他	20,940	24,670
営業外費用合計	44,806	46,273
経常利益	312,399	593,470
特別利益		
投資有価証券売却益	6,106	—
固定資産売却益	26,454	408
特別利益合計	32,561	408
特別損失		
固定資産処分損	1,469	397
投資有価証券評価損	699	—
特別損失合計	2,169	397
税金等調整前四半期純利益	342,791	593,481
法人税等	140,170	197,789
四半期純利益	202,621	395,691
非支配株主に帰属する四半期純利益	32,588	41,926
親会社株主に帰属する四半期純利益	170,033	353,764

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	202,621	395,691
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	160,126	110,997
為替換算調整勘定	19,700	7,887
退職給付に係る調整額	6,308	△1,254
その他の包括利益合計	186,135	117,629
四半期包括利益	388,757	513,321
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	352,958	463,848
非支配株主に係る四半期包括利益	35,798	49,472

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	342,791	593,481
減価償却費	394,998	370,065
のれん償却額	15,157	15,157
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△24,520	27,548
受取利息及び受取配当金	△26,086	△32,048
支払利息	5,729	4,838
投資有価証券売却損益 (△は益)	△6,106	—
売上債権の増減額 (△は増加)	589,820	1,761,574
たな卸資産の増減額 (△は増加)	66,164	△104,386
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,756	△857,704
その他	△24,044	△212,417
小計	1,332,145	1,566,108
利息及び配当金の受取額	26,086	32,602
利息の支払額	△5,729	△4,838
法人税等の支払額	△147,171	△328,940
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,205,332	1,264,932
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△195,380	△145,342
無形固定資産の取得による支出	△54,589	△58,250
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△100,000	△194,400
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	9,015	158
保険積立金の積立による支出	△32,914	△33,561
保険積立金の払戻による収入	43,794	62,099
その他	31,299	△27,425
投資活動によるキャッシュ・フロー	△298,775	△396,722
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△104,810	177,680
長期借入れによる収入	—	150,000
長期借入金の返済による支出	△141,448	△141,448
自己株式の取得による支出	△39,139	△728
配当金の支払額	△297,456	△336,657
非支配株主への配当金の支払額	△36,504	△61,531
財務活動によるキャッシュ・フロー	△619,358	△212,684
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,963	5,676
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	298,161	661,200
現金及び現金同等物の期首残高	3,843,936	4,855,401
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,142,097	5,516,602

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	計測制御 機器	計装 システム	センサ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,528,921	3,065,992	2,067,576	8,662,491	383,737	9,046,229
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,528,921	3,065,992	2,067,576	8,662,491	383,737	9,046,229
セグメント利益	524,404	145,968	319,158	989,531	50,228	1,039,759

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、修理・サービス等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	989,531
「その他」の区分の利益	50,228
全社費用(注)	△780,997
四半期連結損益計算書の営業利益	258,761

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	計測制御 機器	計装 システム	センサ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,935,461	3,426,924	2,179,306	9,541,692	410,881	9,952,573
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,935,461	3,426,924	2,179,306	9,541,692	410,881	9,952,573
セグメント利益	667,898	199,903	362,356	1,230,159	73,024	1,303,184

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、修理・サービス等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,230,159
「その他」の区分の利益	73,024
全社費用(注)	△769,663
四半期連結損益計算書の営業利益	533,521

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 補足情報

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額(千円)	前年同四半期比(%)
計測制御機器	3,137,620	+ 14.8
計装システム	3,110,818	+ 6.9
センサ	1,907,371	+ 8.5
その他	235,776	+ 5.6
合計	8,391,587	+ 10.0

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 金額は、見込販売価額で示してあります。
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)
計測制御機器	3,980,384	+ 5.0
計装システム	4,628,818	+ 5.4
センサ	2,420,515	+ 18.4
その他	357,158	△ 6.5
合計	11,386,876	+ 7.3

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。